

## 毎年のように発生する巨大地震

先ほど、体を感じる「有感地震」と感じない「無感地震」を合わせると、1年で1,688回も地震が発生しているとお伝えしました。

では、人的被害が生じた巨大地震は、どのくらい発生しているのでしょうか？

発生年	名称	規模	死者
1943 (昭和18年)	鳥取地震	M7.2	1,083人
1944 (昭和19年)	東南海地震	M7.9	1,223人※
1945 (昭和20年)	三河地震	M6.8	2,306人※
1946 (昭和21年)	南海地震	M8.0	1,443人※
1948 (昭和23年)	福井地震	M7.1	3,769人
1964 (昭和39年)	新潟地震	M7.5	26人
1968 (昭和43年)	十勝沖地震	M7.9	52人
1978 (昭和53年)	宮城県沖地震	M7.4	28人
1983 (昭和58年)	日本海中部地震	M7.7	104人
1984 (昭和59年)	長野県西部地震	M6.8	29人
1993 (平成5年)	北海道南西沖地震	M7.8	230人
1995 (平成7年)	阪神・淡路大震災	M7.3	6,437人※
2004 (平成16年)	新潟県中越地震	M6.8	68人
2005 (平成17年)	福岡県西方沖地震	M7.0	1人
2007 (平成19年)	能登半島地震	M6.9	1人
2007 (平成19年)	新潟県中越沖地震	M6.8	15人
2008 (平成20年)	岩手・宮城内陸地震	M7.2	23人※
2011 (平成23年)	東日本大震災	M9.0	18,446人※
2016 (平成28年)	熊本地震	M7.3	273人 (直接死50人)
2018 (平成30年)	大阪北部地震	M6.1	6人
2018 (平成30年)	北海道胆振東部地震	M6.7	43人
2021 (令和3年)	福島県沖地震 (2021年)	M7.3	3人
2022 (令和4年)	福島県沖地震 (2022年)	M7.4	3人
2023 (令和5年)	石川県能登地方を震源とする地震	M6.5	1人
2024 (令和6年)	令和6年能登半島地震	M7.6	84人 (1月5日 (金) 7時30分 時点)

※は不明者含む

とても多くの巨大地震が発生していることがわかります。

地震の活動期に入ったといわれている今、いつ・どこで巨大地震が発生しても不思議ではありません。

だから、自宅が地震に耐えられるのかどうか、確認する必要があります。